



雪谷の清流



『軽高祭』再会～The Best Smile～ 10月15日(土)

今年度のテーマは「再会～The Best Smile～」です。「新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和してきた中、これまで感染症の影響で会えなかった人たちとも、この行事をとおして最高の笑顔で再会できるように」という願いを込めたものです。

残念ながら今年度も入場者を限定した公開となりましたが、無事に開催することができました。来場いただきました来賓、保護者の皆様には感謝申し上げます。

初日は、2学年「カルマイ Research」の発表、2日目は、音楽部と吹奏楽部の発表、生徒会と有志によるステージプログラムのほか、書道部や美術部の作品展示、家庭クラブ展や職員展、1、2年生によるクラス企画や生徒会企画で楽しむことができました。

〔ステージ発表〕



〔クラス発表〕



感染症対策をしながらも生徒たちは、日頃の学習活動の成果を発表し、意欲を一層高めました。成功に向け全校で協力し、生徒間の絆を深め合った軽高祭で生徒は大きく成長出来ました。



「軽高祭」を終えて、軽高祭実行委員長 田向 姿月さん

限定公開は、仕方がない。でも昨年できなかった「お化け屋敷」など感染対策をしながら行うことができ、一歩前進できたと思う。来校した保護者や来賓、生徒も笑顔で楽しんでくれた。テーマのベストスマイルを見ることができたので、成功だったと思います。

来年は、是非一般公開が再開され、ハイキュー!!さんも含め、多くの来場者を笑顔で迎え、この行事で、軽高の魅力や楽しさを知ってもらえるよう後輩の皆さんに頑張ってもらいたいと思います。

・ 2 学年「カルマイ Research」 10 月 14 日(金)



2 年生の総合的な探究の時間「カルマイ Research」の中間発表会が実施されました。9 グループがここまでの探究の成果を分かりやすくまとめ、全校生徒並びに来賓の前で発表しました。

中には計画を実現させているものもありました。「軽米に駄菓子屋を作ろう」は、地域おこし協力隊の力を借りて秋祭りに出店し好評を得ています。また“さるなしプリン”の特産品開発や“公園”を作るため積極的にアンケート調査を行い実現に向けているものなど、皆、魅力ある発表でした。今後も探究を進め精度を上げ、軽米町の魅力づくりの一助になってほしいと思います。